



和歌山市立宮北小学校
学校だより 令和7年7月号

厳しい暑さを乗り切るために

連日、ニュースでは厳しい暑さへの警戒や熱中症の危険、例年になく自然現象が伝えられています。和歌山県は熱中症警戒アラートが発表される日が多く、学校においては体育の学習や休憩時間の外遊びなどについて、暑さ指数（環境省「熱中症予防情報サイト」）を見ながら判断を行い、子どもたちの健康・安全を最優先に取り組んでいるところです。教室では換気や水分補給にも心配りをしながら子どもたちにも次のことを指導しています。



- 日差しから身体を守りましょう。（帽子をかぶる、日傘をさす、日陰を利用する等）
- 水分補給をしましょう。（こまめに少量ずつ飲む、水筒を忘れずにもってくる等）
- 体調に気をつけましょう。（少しでもしんどくなったら伝える、睡眠時間を十分にとる等）

梅雨明けが報じられ、今後さらに厳しい暑さが予想されます。最近の情報によると、熱中症の症状がすぐに出ず、時間をおいて後になって現れることもあるとされています。ご家庭におきましても暑さ対策を十分に行うとともに、日頃より基本的な生活習慣を大切にし、お子様の健康管理にご留意いただければと思います。厳しい暑さを乗り切り、元気に1学期を終えることができますよう、ご協力をお願いいたします。

学校長 西井恵美子



4年生と校外学習に行ってきました（6月10日、18日、20日）

【奈良・川上村】 雨のため、天候を考慮したプログラムで実施しました。午前中は森と水の源流館で見学をして、お弁当のあと蜻蛉の滝に向かい、森の中を歩き、自然を目の前にしな



がら虫や植物の話を聞き、実際に手に取ったりおいをかいたりしているうちに、雨も小降りとなりました。あいにくの天気ではありましたが、この雨が、森の中で生まれる美しい水のしずくとなり、それが集まって川になり、わたしたちの暮らす和歌山の紀の川まで届いていることを実感しましたね。源流の川上村がきれいな

森と水を守ってくれていることを知り、自分ができることを考えてほしいなと思います。4年生のみなさん、『川上宣言』をみんなに教えてあげてください！5年生、去年のこと覚えているかなあ？

【青岸クリーンセンター】【松田商店】

生活するうえでごみ処理や環境の問題はさけて通れません。毎日暮らしの中で出るごみのゆくえを知り、どんな仕組みになっているのか、資源を大切にする取組はどんなものかなどについてしっかり学びましたね。



4年生の見学はすべて「これからの自分」「みんなの生活」について考える大事な学びがつまっていました。是非、他の学年のみんなにも学んだことを広げてほしいです。

6年生と大阪・関西万博に行ってきました（6月24日）



早朝に発表されていた気象警報が解除され、ドキドキしながらも無事に出発し、万博見学に行くことができました。当日まで色々調べたり計画したりしていたことが活かせるように、天候や混み具合等によって臨機応変に行動することを全員で確認していたので、スムーズに一日を過ごすことができました。入場してすぐシンガ

ポール館、続いて関西パビリオンを順調に回り、ベンチでゆっくりお弁当タイムをとって、大屋根リングを歩きました。小雨が時々ぱらつく程度で、蒸し暑さはあったものの暑さは予想しているよりもずいぶんましに感じられました。



午後からのグループ活動ではそれぞれにめあてをもって回り、スタンプを集めたり写真を取ったりお土産をもらったりと楽しんでいました。6年生の掲示板にはられた5・7・5からいろんな感想がうかがえます。（一部紹介します）

パビリオン 一番なんて きめられない

コモンズは 知らない国の 連続だ

遠い国 行った気になる 博覧会

見上げると 大屋根リング 予想以上

6年生が各グループで万博のことをわかりやすくまとめてくれています。みんなに伝えてくれるのを楽しみにしています！

